

どのような人材の育成が望ましいか

一人ひとりの「いのち」を輝かせることができる人材の育成

- 自らの心と体を大切にし、同時に他の人の「いのち」と「生き方」を尊重できる人
- 他者への思いやりや感動する心などを持ち合わせた人
- 自分の行動に対して責任を持ち、最後までねばり強くやり遂げることができる人

基礎学力や専門知識とともに、コミュニケーション能力や協調性、積極性を有する人材の育成

- 身に付けた知識や技能を活用して、試行錯誤しながら取り組むことができる人
- 自ら課題を見つけ、課題解決の方法や手段を考えることができる人
- 多様な人々と目標に向けて協力しあい、新しい価値を創出できる人

「新たなふるさとづくり」を牽引する広い視野を持つ人材の育成

- 地域への愛着を持ち、地域社会の活性化のために行動できる人
- 知識や技術を活かし、新しい分野を切り開いていける人
- 地域の内外で、自らの能力を発揮し、指導的役割を果たすことができる人

どのような教育内容や活動が望ましいか

知識・技能の習得と知恵（活用力）を育む教育

- 生涯にわたる学習の基盤となる基本的な知識・技能を習得させる教育
- 体験的な学習や課題解決型の学習を通して、知識の理解を知恵につなぐ教育
- 多様なカリキュラムにより、生徒一人ひとりの可能性をできる限り伸ばす教育

社会で自立して生きていく力を育む教育

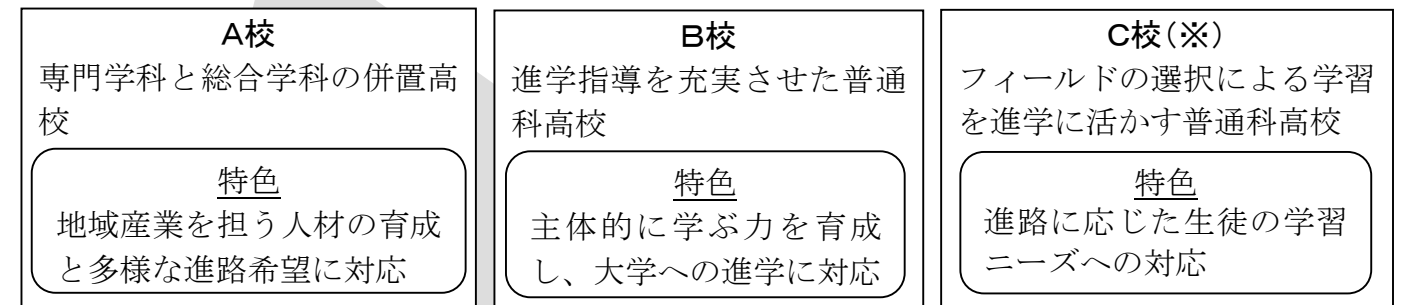
- キャリア教育等を通じ、就職先や進学先で学ぶ目的や目標を持つことができる教育
- 体験活動等を通して、他者、社会、自然とのかかわりを実感し生きる自信を持たせる教育
- 部活動を通して、スポーツや文化活動に親しむ習慣や能力を育成し、精神的成長を図る教育

自己実現を図り、地域の発展への貢献力を育む教育

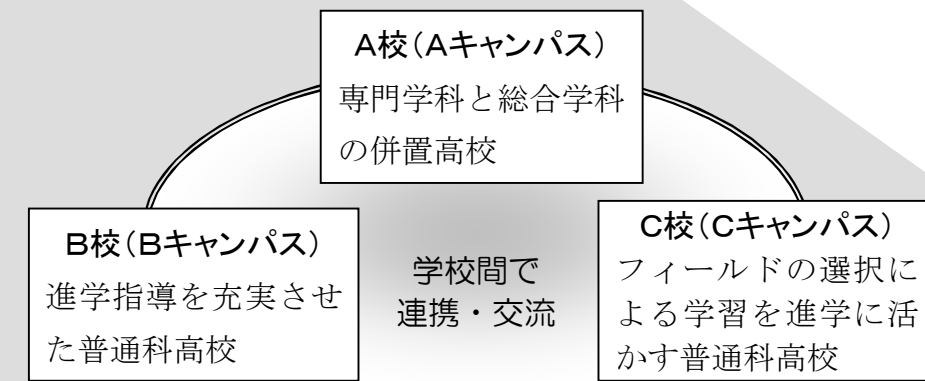
- 専門教育を通して、西村山地区の農業や、ものづくり産業の担い手を育成する教育
- 生徒の多様な能力・適性、興味・関心、進路希望に柔軟に対応する教育
- 地域の発展を国際的視野で牽引できる資質や能力を育成する教育

どのような再編整備が望ましいか

キャンパス制による再編 13学級（3～5学級）



<3校による大学のようなキャンパス制>



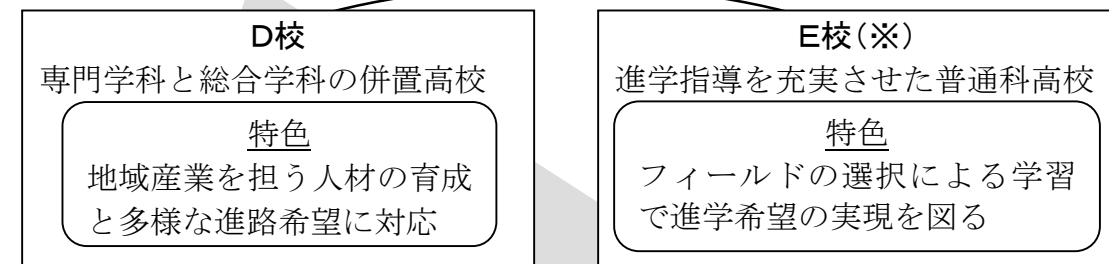
※C校E校の特色

- 特色ある選択科目群（フィールド）による学習
- 高大連携の充実・強化
- 英語学習の充実

<フィールドの例>

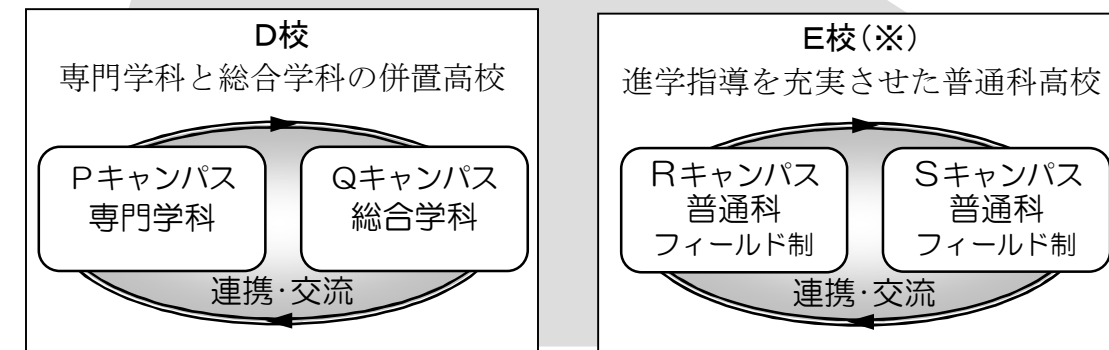
- ・医療看護フィールド
- ・美術デザインフィールド
- ・国際教養フィールド
- ・自然科学フィールド
- ・人文社会フィールド

2校への再編 13学級（5～8学級）



D校とE校間の連携・交流も考えられる

<2校であるが特色ごとに校舎が分かれるキャンパス制も考えられる>



キャンパス制

複数の高校（キャンパス）間で連携・交流することにより、生徒の学習や特別活動等に関する教育環境を整備する仕組み。

離れたキャンパスで、必要に応じ教員が出張授業を行ったり、合同で部活動や社会参加活動を実施すること等が考えられる。